

あさなえJネットNEWS

光市立浅江中学校コミュニティ・スクールだより

2019年度 第9号（令和2年2月3日発行）



あさなえJネット
マスコットキャラクター「つながりん」

第3回 あさなえJネット学校運営協議会が開催されました。



今回も多くの皆様の御参加を得て、充実した学校運営協議会となりました。



運営協議委員の皆様から、様々な視点で、貴重な御意見をいただきました。

去る1月7日（火）18:30～本校応接室において、学校運営協議会の委員の皆様、企画推進委員の皆様、光市教育委員会事務局の皆様のご出席をいただき、「第3回あさなえJネット学校運営協議会」を開催いたしました。

今回は、「第3回企画推進委員会（12/25）」における各プロジェクト部会の協議結果やいじめ対策委員会の報告をはじめとして、10月～11月に実施した本年度の本校学校評価の結果についての報告を踏まえて協議をしていただく中で、今後の浅江中学校の教育活動に関する様々な御意見をいただくことができました。

なお、今回の学校運営協議会での協議内容及び主な報告事項は以下の通りです。

【協議内容】

- （1）学校評価の結果について
- （2）いじめ対策委員会の協議報告について
- （3）小中一貫教育に向けて（小中一貫カリキュラム、〈道徳科の事例紹介〉）

【主な報告事項】

- ◆「しごと発見塾（2月10日）」の開催について
- ◆感謝のつどい「如月の夕べ会（2月18日）」のご案内

【主な意見】

- SNS（スマホ等）の使用はこれからますます盛んになっていく。SNSを通じたいじめも増えており、適切な使い方の指導が必要。
- スマホ等によるオンラインゲームに夢中になっていると、依存症になることがある。これは麻薬と同じで深刻な問題である。親も依存症について理解を深める必要がある。ゲームより面白いと感じさせる活動を提供することが大事。
- 小中一貫教育に向けては今のところ準備が進んでいる。小中で「気づき、考え、実行する」という共通の目標を掲げているところがよい。
- SNS問題への取組も小中一貫でつながっていくとよい。

虹ヶ浜松林保全ボランティア活動が行われました！



1月26日（日）、清々しい天候のもと「虹ヶ浜松林の保全活動」を実施しました。この活動は、浅江地区コミュニティ協議会主催の「第14回虹ヶ浜海岸松林保全ボランティア事業」に協力して実施している心の教育部会の基本プランです。当日は、周南農林事務所の方々、浅江地区コミュニセンターの方々、地域の方々、本校の1, 2年生の生徒、教職員等、多くの人々が参加しました。

開会式の後、生徒たちは、地域の方々とふれあいながら、松の落ち葉を集める「松葉かき」の作業に取り組み、大きなビニールの袋に入れて回収しました。参加者全員の協力のおかげで、地域の宝である虹ヶ浜の松林はすっかりきれいになりました。この活動に参加する体験を通して、生徒たちの浅江地区を愛する心がよりいっそう強くなっていくことを期待しています。

【虹ヶ浜松林保全ボランティア活動の感想】

松林保全ボランティアに参加して、私は改めて地域とのつながりを感じました。私が木を切る長さを考えていたら、地域の方が優しく教えてくださって、安全に作業することができました。そして、松林も地域の方と私たち浅江中生と一緒に掃除をすることで、効率よく進めることもでき、とても有意義な時間となりました。これからも地域とのつながりを大切にしていきたいです。

整美委員長 2年 藤井 結

第5回「あさなえほっぷ」を実施しました！



1月10日（金）に、第5回「あさなえほっぷ」を実施しました。今回は、第2回学校保健安全委員会と同時開催でした。

まず、学校保健安全委員会では、学校における保健活動や生徒の健康状態等を報告しました。

そして、「あさなえほっぷ」では、光市教育委員会社会教育主事 村上 享 様と本校生徒指導主任 藤原 篤 教諭による講話から、子どものより良い成長に向けて心がけておきたいことや、学校・家庭・地域が連携・協働して取り組んでいることなどを学びました。

【参加者の感想】

- ・子どもの成長とともに、親も成長していかないといけないと思いました。自分を大切にしながら、ゆとりをもって子どもと向き合っていこうと思います。先生や地域の方々のご協力にも感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・これからもしっかり子どもの話を聞いていきたいです。自分を感じる、仲間を感じる、家族を感じる、とても大切なことだと思いました。この3つを感じることができるとは、自分自身も成長できるものだと感じました。自分自身も勉強していこうと思います。
- ・多種多様に、柔軟な関わり方をしていきたいと思いました。自分を知ることによって自分の感情をコントロールし、自分も相手も大切にしたい関わり方をしていきたいです。